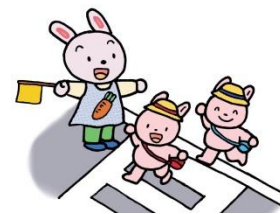


交通指導



H29. 5. 15(月)



今日は、長崎市道路維持課の方が見えて、今年度初めての交通指導行われ、菊・桃・虹組が参加しました。2名のお姉さんと“まもるんだ”が、「まもるんだニュース」を見ながら、みんなに交通ルールについて教えてくれました。ニュースの中では、こんなお話が流れましたよ。



ここは、**ほどう**（歩道）。ガードレールがあるからといって、広がって歩くと、他に歩く人の迷惑になります。広がって歩かないようにしましょう。



ここも道路。白線がひいてあります。この白線より内側の部分を「**ろそくたい**（路側帯）」と言います。路側帯がある道路では、必ず路側帯の内側（はしっこ）を、歩きます。大人と手をつないで、ゆずりあって歩きましょう。



ここは、「**ろそくたいのないどうろ**」です。路側帯がない道路でも、広がらず、どうろのはしっこを、歩きます。ここでも、大人と手をつないで、ゆずりあって歩きましょう。



ここは、**おうだんほどう**（横断歩道）。信号もありますね。横断歩道でも、後ろを向いて歩くと危ないので、必ずまっすぐ向いて渡ります。**青信号**の時は・・・「手をあげて、右をみて、左を見て、もう一度右を見て」渡ります。**赤信号**の時は・・・とまる（わたりません）。青信号になるまで、危なくないところで待ちましょう。横断歩道を渡っている時に、チカチカしたら・・・早歩きで渡りましょう。



車に乗る時は、チャイルドシートに座っていますか?? 万が一、事故になった時には、チャイルドシートに座り、シートベルトをしていないと大きなけがにもつながります。**必ず、チャイルドシートやジュニアシートに座りましょう。**

進級して初めての交通指導でしたが、子どもたちが静かに集中してお姉さんやまもるんだの話を聞いていたので、驚きました。子どもたちも、「みる」「まつ」「とまる」の3つの約束を意識して、覚えようと頑張っています。

特に、にじ組は就学も控えていますので、保護者の皆様も、子ども達と道路を歩く時、横断歩道を渡る時などに、ぜひ、子どもたちと約束の確認をしてみてくださいね 